

各 位

会 社 名 株式会社アイ・オー・データ機器
 代表者名 代表取締役社長 細野 昭雄
 (コード番号 6916)
 問合せ先 経理部長 久木 幹雄
 (TEL . 076 - 260 - 3377)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 16 年 1 月 29 日に公表した平成 16 年 6 月期(平成 15 年 7 月 1 日 ~ 平成 16 年 6 月 30 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

- 1 . 平成 16 年 6 月期連結通期業績予想数値の修正 (平成 15 年 7 月 1 日 ~ 平成 16 年 6 月 30 日)
 (単位:百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 16 年 1 月 29 日 発表)	71,840	2,160	650
今 回 修 正 予 想 (B)	72,860	1,550	725
増 減 額 (B - A)	1,020	610	75
増 減 率 (%)	1.4	28.2	11.5
(ご参考) 前期実績 (平成 15 年 6 月期)	65,029	1,602	1,195

- 2 . 平成 16 年 6 月期単独通期業績予想数値の修正 (平成 15 年 7 月 1 日 ~ 平成 16 年 6 月 30 日)
 (単位:百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 16 年 1 月 29 日 発表)	70,500	1,965	520
今 回 修 正 予 想 (B)	71,400	1,320	600
増 減 額 (B - A)	900	645	80
増 減 率 (%)	1.3	32.8	15.4
(ご参考) 前期実績 (平成 15 年 6 月期)	64,268	1,431	1,084

3 . 修正の理由

期後半を中心とした当社を取り巻く P C 業界につきましては、P C の国内出荷台数が前年同期比 (1 月 ~ 6 月) で 1 0 6 % 強と伸長しましたが、売上額につきましては逆に前年同期比を 1 % 弱下回る (J E I T A 調査) 等、製品価格の下落の影響が目立ちました。当社におきましては年初から 4 月頃まで法人需要の市場において I T 投資促進税制等を追い風環境にして液晶ディスプレイやストレージ製品を中心に好調に推移しました。また個人需要の市場においても P C に新しい用途の市場をもたらしたデジタル情報家電を中心に昨年末からの好調を年初後も持続することができ、売上高につきましては、1 月 2 9 日に発表した修正予想を更に連結で 1 , 0 2 0 百万円、単独で 9 0 0 百万円上回ることが出来ました。経常利益につきましては、5 月の連休明け以降において、製品価格の市況 (原材料の調達価格に対し店頭価格は値下がり傾向が続く) が悪化しました。中でも当期の前半から中盤にかけて好調を維持してきたフラッシュメモリ関連やストレージ製品及び液晶ディスプレイ等の売上鈍化の影響と販促手段としての製品価格の値下げが、大きく利益に影響し、最終的に連結で当初予想の 2 , 1 6 0 百万円を 6 1 0 百万円減の 1 , 5 5 0 百万円に、単独で当初予想の 1 , 9 6 5 百万円を 6 4 5 百万円減の 1 , 3 2 0 百万円に修正させていただきます。

以 上